



## 建設用コンクリートセンサー PERI InSite Construction (PERI ISC)

最適なコンクリート打設作業を実現するデジタルソリューション！

建設現場でのコンクリート打設工程を最適化し時間短縮とコスト削減に貢献！

製品構成：

1. 測定器（本体Hubと子機Nodes）
2. センサー
3. 収集したデータを扱うWEBクラウドサービス



# NEW – PERI InSite Construction (PERI ISC)

## センサーラインナップ

PERI ISCは、測定器（本体Hubと子機Nodes）、センサー、そして収集したデータを扱うWEBクラウドサービスで構成されています。

取付可能なセンサーには、温度センサー、圧力センサー（側圧測定用）、充填・締固め検知センサー、将来的には水セメント比センサーがあります。

コンクリート型枠内に設置した様々なセンサーで、収集した情報を基に打設工事や型枠の稼働時間を最適化することができ、打設工程の脱型時期を早期に実施したり必要な型枠材料の量を削減する事ができるため、建設現場での省力化や時間とコストの節約につながります。

WEBクラウドサービスにより、時間や場所にとらわれずにデータをモニター・分析する事ができます。ウェブベースのツールは、様々なデバイスからアクセス可能です。



温度センサー：液状コンクリート生コンクリートの温度を計測。コンクリートの硬化時間を計算し監視することが可能です。



圧力センサー（側圧測定用）：コンクリート型枠に取付られるように設計。コンクリートの圧力をリアルタイムで監視し、コンクリートの打設速度を最適に調整することが可能です。



充填・締固め検知センサー：空気、水分、コンクリート（気体、液体、固体）の3つの状態を区別することが可能です。

